

デジタルハリウッド大学

2024 年度 一般選抜 B 方式

国語 [60 分]

【 注 意 事 項 】

1. 試験監督の指示があるまでは、問題冊子は開かないこと。
2. 試験監督から指示があったら、解答用紙に氏名・受験番号を正確に記入し、受験番号マーク欄にも受験番号を正確にマークすること。
3. 試験開始の合図後、この問題冊子を開き、36 ページ(白紙ページ含む)揃っているか確認すること。
4. 乱丁、落丁、印刷不鮮明などがある場合は、手を挙げて試験監督に知らせること。
5. 解答は、すべて別紙の解答用紙の解答欄にマークすること。
6. 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
7. 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示され、同日受験したすべての科目の成績が無効となる。
8. 解答用紙は試験終了後、回収される。問題冊子は持ち帰っても良い。

これは2ページ目です。
次のページから問題が始まります。

第一問 次の小説の一節を読んで、後の設問に答えなさい。

長崎の高校生松尾まつおめぐり（Ⅱ「私」）は、中学三年生の時に病気になり合唱部をやめた過去がある。ある日、めぐりは、親の仕事の都合でニューヨークの高校に通っている元クラスメイトの砂原すなはらいちい一葦から頼み事をされ、コーラス部の副部長である片岡かたおかを訪ねた。

一葦とLINEで話した翌々日の金曜、私は放課後の賑にぎやかな渡り廊下を歩いて音楽室へと向かった。週末にもっと考えて決めようと思ったのに、来週まで待てばまた気持ちが変わってしまう気がして。

別に練習を見学に来たわけじゃない。むしろ練習が始まってしまったら入りにくいから部員たちが集まらないうちにと、六限の授業を終えてから急せいた足取りで向かった。なのに音楽室に近づいてきたら、歩調が急にⅠIになっちゃう。

ポロンポロンとピアノの音が聞こえ、びくつとする。もう練習、始まっちゃったのかな。身構えていると、あいみよんの「裸の心」の旋律が流れて、二、三人が楽しそうに声を合わせるのが聞こえてきた。はしやぎながら声を張り上げる様子に、きつと練習曲でもパート練でもないんだらうなと察する。うちの部も、こんな風に先に来た子がピアノの織ちゃんに頼んでリクエスト曲を弾いてもらい、ふざけて歌ったりしたっけな。

「思わず一緒に口ずさみそうになり開きかけた唇を引き締めたたん、「松尾さん？」と肩越しに声がした。語尾がなめらかにあがった声には、振り向かなくても聞き覚えがある。

「どしたと？」

「あ」私はⅡIIして、尋ねられてもいないことをいきなり言ってしまう。

「あの、練習見に来たわけではなくて。ちょっと訊きたい、ことがあって」

小さく首を傾ける片岡さんのまつすぐな髪の毛の右側だけが少し金色に光って、「あ、やっぱり音楽室にも西日は当たるんだな」なんて当たり前のことを思う。片岡さんは開いたドア口に立ち、音楽室の内側によく通る声を放った。

「今日、西野先生が会議でちょっと遅れるって。なのでピアノに合わせて、発声練習しとってねー。あいみよんの続き、歌っててもよかよー。ただしピッチと音の粒は揃えること」

えー、いいんですかあ？ やったあ。部員たちの明るい声を背中に浴びて、「ちよっと、行こ」と私をうながす片岡さんは、とても顧問の先生に練習を続けさせると迫ったようには見えない。穏やかで、あったかな西日に似てる。

廊下の突き当たりの、校庭が見渡せる窓を背に、私はⅢと告げていた。一輩が私に頼んできたことを。いきなり厄介なことを頼まれ、とまどっていることを。

「へええ、オリジナルの日本語や韓国語の詞を挟んで、外国の曲のアカペラかあ。そのお友達、志が高かねえ」

そう、あの日一輩はいきなり頼んできたのだ。英語曲の一部を日本語と韓国語で歌いたいんだけど、自分はまるで作詞の才能がないから、日本語の部分を助けてくれんとか、と。

はあ？ 志が高いんじゃないやなくて、無謀なんよ。どうして日本語でも歌いたいなんて思うのよ。①だいたい、どうして私があの子らが歌う曲の手伝いしないといけんとね？

私がいくら長田弘の詩が好きといったからって、歌詞とは全然違うし！ そもそも書いたことないし！ 心で毒づきながらも一輩の友人たちが歌う動画、途中でスマホを落としてマンハッタンの空や木が映りこんだ動画が頭から離れなくなっていたのだ。注お父さんにあんな大変なことがあって、ニューヨークの街は大変な状況で。それでも友達がいて、一緒に歌う仲間がいる一輩に安堵していた。

一方でわけもなく気持ちさがさつく中で、唐突に頼まれたこと。

それを一人じゃ受け止めきれなくて、なぜだかこの人を巻き込んでる。ⁱⁱなんなんだ、私。

「私は英語ちつとも得意やなけん……。その友達がたまかに訳したものを、きちんと音節に合うように日本語の詞に整えてくれたって。でも、そんなん、やったことなくて」

「私だってなかとよ。でも楽しそうやん。自分で書いた歌詞を歌うなんて、気持ちよかとやろねえ」

えと、私は歌うつもりとかは全然なくて。訳詞のお手伝いするだけだから。慌てて否定したら、片岡さんは「そうなの？」と不思議そうな顔になる。メロディに合わせんと書けないだろうから、結局は歌うとやろ？ それに自分でも歌ったら、きつと気持ちよかよお。

②真面目そうに見える片岡さんは無責任な顔でくしゃつと笑ってから、ⁱⁱⁱ音源あると？ と訊いてきた。無言でうなずき、辺りに先生がいらないのを見届けてから、スマホを取り出す。

一葦から送られてきた動画を小さなボリュームで流しながらも、私は廊下で人目を気にしている。案の定、通り過ぎた男子二人のうちの一人が、ちつという顔でこちらを見た。音楽室からウィルスが漏れる、と廊下を④これ見よがしに避けて歩いていたという男子だろうか。落ち着かない様子で窓の外のバスケットボールコートを見下ろす私にも、きつと聞こえたであろう舌打ちにも、片岡さんは反応しない。さらさら頬にこぼれてくる髪を指で何度かかけた耳に、私のスマホを近づけて、聴き入っている。

『イン・メモリーズ』、やっぱ、いい曲だよねえ」

深くため息をつく、私を見てにつこりする。うんこれ、日本語でも聴いてみたかね。

「映画でこの曲が流れたときはぐーつときたけんね」

「映画、観^みたこと……あるんですか？」

私はなかった。一輩と会わなくなってから、^(注2) マーベルワールドもまた私の世界から消えていったから。松尾さんはなかと？ 逆に訊き返されて、首を横に振る。

「^(注3) アベンジャーズは映画館で全部観とるよ。ジブリもよかけん、アイアンマンにハマつとう。エンドゲームの最後でトニーが指パツチンするところなんてもう、こう胸がぎゅーつと」

デジャブか？ ^(注4) マーベルに関してこんな風に声を熱くする人間を、私は知つとう。うつむいて苦笑いしていると、目の前の片岡さんはちゃらけた顔を元に戻した。

「メロディアスでキャッチーな曲だから、日本語で流れを乱したくなかよね。それに歌うのは日本人の子じゃなくて、日本語喋れないアメリカ人なんやろ？ どこにコーラス入れるか、^(注5) 字ハモの並走で入れるかコード感出すかにもよるけど、いちばんハーモニーと旋律を生かす方法考えながら、シンプルに言葉選んだら、きつと素敵になるとよ、うん」

X でよかねえ。片岡さんは心から言葉を吐き出すように、少し上を見て言った。そして合唱とアカペラの違いを彼女なりに説明してくれた。私たちがやつてるコーラスは、ピアノの伴奏に合わせて、合唱曲や合唱用にアレンジされた楽譜を元に声を合わせる。どちらかというと、クラシックの弦楽やオーケストラが奏でる和音を声に置き換えたものに近い。一方でアカペラはもつとうねるみたいなグルーヴやコード感も出せて、インプロヴィゼーションの要素も含んだバンドっぽかね、と。

「イ、インプロ？」耳慣れない言葉に私は首をかしげる。

「即興演奏のこと。そこまで崩すのは高度な技だろうけど、こうして自由に歌詞を置き換えたり楽しんでやつてるんやね、その人たち。パーカッションやベースやハーモニーにヴォーカル、皆が各自担当して声のバンドっぽかね。そのお友達の担当パート、何？」

なんだろう？ そこまで聞いたこともない。だいたい、歌を始めてからの一輩のことを私は何にも知らないんだ。リード・ヴォーカル

ではないみたい、だけど。^{IV}頼りなくつぶやく。

「そっか。私ね、本当はハードコアなガールズ・ロックやってみたかったとー、高校に入ったら。で、エレキベースも買うて。でもなんか^(注6) やつとー人らがイケイケでノリが合わんで、ついていけなくなつて。結局コーラス部に入ったのね。今はそれでよかったと思うととう。^③ね、私でよければ手伝わせて。松尾さんが書いてみたフレーズに合わせて一緒に歌いながらやってみたら、アカペラ・アレンジぐらいまでできるかもしれないね」

片岡さんがガールズ・ロック？ ハードコア？ 学校指定の^(注7) メリージェーンを履いてスカート丈も長いままのこの人には、確かに^⑥そぐわない。でもさっきの「X」でよかねえ」と声を漏らした顔を思い出す。ガールズバンドを目指していたという片岡さんは、もしかしてコーラスにアカペラの自由な要素を取り込みたいのかな、と。

というか、え、え、一緒に、歌う？ そこまで頼んでないけど！

この人に気軽に打ち明けたことをなけば後悔しながらも、心の端っこが弾んでる。

コンクールのために歌うんじゃない。歌うのが好きだから、人が歌うのを聴くのも好きだから。目の前でもう一度動画を再生しようとしている片岡さんの白く長い人差し指を、私はただ黙って見つめる。その指は、ごついベース弦をはじくには細すぎるかに見えた。

^④音楽が始まる。もう一度。声が奏でる音符を導く指揮棒のように、今度はその人差し指が宙をゆったり踊る。一葦が勝手に動画を送り付けてきてから、何度も聴いて覚えてしまった旋律が、その指が描く軌道に、重なる。すでに、頭の中でたどしく連ねていた日本語のフレーズが、旋律に重なったり離れたりして、^vその間をちようちよみみたいに舞っている。どの羽ばたきが合うんだろう。ずれてしまったら、羽ばたきは止まっちゃうから。

一緒にハモってもらえたら、旋律と言葉がどんな風に羽ばたくのか見える、気がするな。

そしていつか、万一また歌うことが楽しいと思えたら、部活の方じゃなくてボランティアと一緒に介護施設で歌わせてもらったりするのでもいいかもしれない。唱歌とか童謡とか、「だからコーラス部ダサー」「陰キャ決定」とか地味認定されるに決まってる歌を、この人ならかつこよく自由に、引っ張っていくんじゃないだろうか。

⑤音楽が始まる。いつからか止まっていた音楽が、また始まろうとしてる。ここから。

この、活動の場所から。

（野中ともそ『遠い空の下、僕らはおそろおそろ声を出す』より。出題の都合上、本文中に一部変更した箇所がある）

（注1）お父さんにあんな大変なことがあつて——一葦の父は、ニューヨークで飲食店の開店準備をしているときに、コロナ禍のアジアンヘイ

ト（アジア系人種に対する暴言や暴行）に巻き込まれて負傷していた。

（注2）マーベル——ニューヨークに本社を置く漫画出版社。

（注3）アベンジャーズ——マーベル・コミックを原作としたスーパーヒーローの実写映画作品。「イン・メモリーズ」は『アベンジャーズ2』

の主題歌。

（注4）マーベルに関してこんな風に声を熱くする人間——一葦のこと。一葦はマーベル作品の熱心なファンである。

（注5）字ハモ——同じ歌詞を異なる音程で歌うことでハモること。

（注6）やっとう人——やっている人。

（注7）メリージェーン——ストラップシューズの一種。

問 1 傍線部①の本文中における意味として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

① 毒づきながらも

- ア 文句を言いながらも
イ 腹を立てながらも
ウ あざ笑いながらも
エ 憎しみを募らせながらも
オ 厳しく批判しながらも

問 2 傍線部②の本文中における意味として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

② これ見よがしに

- ア 得意げに
イ わざと目立つように
ウ こそこそとばかりに
エ あてつけがましく
オ いやみったらしく

問 3 傍線部㉔の本文中における意味として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

㉔ そぐわない

- | | |
|---|----------|
| ア | 期待通りでない |
| イ | 気が合わない |
| ウ | 似つかわしくない |
| エ | 当てはまらない |
| オ | 想像できない |

問 4 空欄Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに入る表現の組み合わせとして適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ア | Ⅰ ゆるやか | Ⅱ うきうき | Ⅲ あたふた |
| イ | Ⅰ おぎなり | Ⅱ いらいら | Ⅲ きびきび |
| ウ | Ⅰ ゆつくり | Ⅱ どぎまぎ | Ⅲ ぼつぼつ |
| エ | Ⅰ 緩慢 | Ⅱ そわそわ | Ⅲ こそこそ |
| オ | Ⅰ 小走り | Ⅱ やきもき | Ⅲ せかせか |

問5 傍線部①「だいたい、どうして私があの子らが歌う曲の手伝いしないといけんとね？」とあるが、この時のすぐりの心情の説明として適

当でないものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 聞かれてもいないのに「練習を見に来たわけじゃない」と言い訳するほどコーラス部のことになった自分の気も知らず、歌に関する頼み事をしてきた能天気な一輩に腹を立てている。

イ 英語が得意なわけでもなく歌詞を書ける自信もない自分には荷が重い頼み事をされて、一輩の力になりたい気持ちは強いものの、うまく応えられるかどうか知らない不安でいっぱいになっている。

ウ お父さんの一件もあって治安の悪いニューヨークに住む一輩を心配していたところ、一緒に歌う仲間がいることに安堵しつつも、自分とその仲間に加われないことに一抹の寂しさも感じている。

エ 一輩がニューヨークで自分の知らない仲間と楽しんでいることを素直に喜べないでいる一方、スマホを落としても歌い続けるような彼らの熱が伝わってきて歌の持つ魅力に引き込まれ始めている。

オ 一輩と会えなくなつて自分はマーベルワールドから遠ざかっていたのに、マーベル作品の拠点であるニューヨークに住んで「イン・メモリーズ」を歌っている一輩の姿に、取り残された気分になっている。

問 6 傍線部②「真面目そうに見える片岡さんは無責任な顔でくしゃつと笑って」とあるが、この時の片岡さんの様子の説明として適当なもの

を、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 歌うつもりはないと慌てて否定するすぐりの気持ちを無視して一方的に話を進める無責任な態度が、校則通りの服装をしていかにも真面目そうな印象とは食い違っている様子。

イ 日本語の歌詞を作ってほしいという無謀な頼みを引き受けて、だしぬけに自分を巻き込んできたくせに、訳詞の手伝いをするだけだというすぐりに対してとまどっている様子。

ウ 歌ってみないと音節に合う歌詞は作れないのに、すぐりが自分で歌うことを否定するのを不思議に思ったが、すぐりもきつとその時は楽しそうに歌うだろうと軽く考えている様子。

エ 英語曲を自分たちで考えた歌詞で歌うというアイデアを聞き、歌いながら歌詞を作っていく過程を想像して、気分が盛り上がってくるのを抑えきれないでいる様子。

オ すぐりから持ち掛けられた相談は、英語の歌詞を訳し、曲に合わせて日本語の歌詞を付けるという難度の高いものだったので、楽しそうだと思いつつも慎重になっている様子。

問7 二か所の空欄 X に入る表現として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 見事

イ 自由

ウ 痛快

エ 創造的

オ 生産的

問8 傍線部③「ね、私でよければ手伝わせて。」とあるが、片岡さんはなぜこのような気持ちになったのか。その説明として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア ハードコアなガールズ・ロックをやリたかつたが、メンバーのノリについていけずやめてしまった心残りを晴らしたかつたから。

イ インプロヴィゼーションの要素も含んだアカペラを耳にして、合唱よりもアカペラの方が自分には向いていると確信したから。

ウ コーラス部に入つて、自分が歌うのが好きだとわかつた今は、ジャンルにかかわらず歌うことを楽しみたいと思つてゐるから。

エ もともと好きな映画の主題歌を聴いてゐるうちに次々とイメージが湧いてきて、それを形にしたいという気持ちになつたから。

オ 歌詞よりも和音が重視される合唱とは異なり、言葉が生きてゐるアカペラの良さを引き出す手伝いをしたくなつたから。

問9 傍線部④「音楽が始まる。」と傍線部⑤「音楽が始まる。」には、どのような違いがあるか。その説明として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 傍線部④の「音楽が始まる。」は、「イン・メモリーズ」の再生が始まるということだが、傍線部⑤の「音楽が始まる。」は、一度止まっていた「イン・メモリーズ」がもう一度再生されるということを表している。

イ 傍線部④の「音楽が始まる。」は、動画のメロディがよみがえるということだが、傍線部⑤の「音楽が始まる。」は、そのメロディにすぐりの考えた日本語のフレーズが重なって聴こえるということを表している。

ウ 傍線部④の「音楽が始まる。」は、動画を何度も聴いて覚えてしまった旋律が流れてくるということだが、傍線部⑤の「音楽が始まる。」は、介護施設で歌う唱歌や童謡が流れる場面であるということを表している。

エ 傍線部④の「音楽が始まる。」は、声が奏でる音符を片岡さんの人差し指が導くことを表しているが、傍線部⑤の「音楽が始まる。」は、みんなから地味認定される歌が片岡さんの力がかつこよくなるということを表している。

オ 傍線部④の「音楽が始まる。」は、動画の音楽が流れ始めるということを表しているが、傍線部⑤の「音楽が始まる。」は、すぐりがまた歌えるようになるということを感じていることを表している。

問10 本文の表現についての説明として適当でないものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 波線部ⅰ「思わず一緒に口ずさみそうになり開きかけた唇を引き締めた」には、心の底では歌うことを求めているのに、その本心を抑えようとしているすぐりの葛藤が表れている。

イ 波線部ⅱ「なんなんだ、私。」は、一葦とLINEで話したことをきっかけに生まれたいろいろな感情が整理できずにいる自分を持て余しているすぐりの状況を効果的に印象づけている。

ウ カギカッコがないすぐりの言葉はほとんど心内語だが、波線部ⅲ「音源あると？」のように、片岡さんの言葉の一部にもカギカッコをつけないことで、会話に躍動感が生まれている。

エ 波線部ⅳ「頼りなくつぶやく。」は、日本とニューヨークという現実的な距離だけでなく、現在の一葦のことをよく知らないという心理的な距離に改めて気づいたすぐりの動揺を暗示している。

オ 波線部ⅴ「その間をちようちよみたいに舞っている」は、日本語のフレーズが旋律との調和を目指して頭の中を飛び交う様子を、「ちようちよ」という比喻を用いて表現している。

第二問 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

(注^①) パノプティコン型監視社会において、個人の行動は高い精度で捕捉されている。その行動が最大幸福に貢献する「良い行動」であれば、ポイントを付加する。不幸を助長する「悪い行動」であればポイントを減じる。これが(注^②) 信用スコアの考え方だ。

司法機関でもないIT企業が何の権利で、と捉えることもできる。しかし、市井で日々品行方正に暮らす名もない市民は報われていない。一方でわがまま放題の人々はやったもの勝ちとばかりにやり得を謳歌^{おうか}している。その是正のために、美しい行動をポイント化して、正しく生きている人々に正当な評価を受けてもらう、などと説明されると、何が正義かわからなくなる。

金融機関や保険会社が融資を行うとき、保険料率を決めるときに使ってきた信用情報の活用とどう違うのかという視点もある。^{①情報}の質と量の両面で大きな違いがあるが、それは見えにくい。

AIの普及は、監視社会を必ず普及させるだろう。そもそも、AIをより良くトレーニングするためには、質と量に優れたデータが必要である。社会生活に役立てるAIを作るならば、そのデータとは人間の活動そのものである。AIが社会生活を、少なくとも効率の面では、飛躍的に向上させるだろうと考えられる以上、AIの進歩と普及は既定路線である。であれば、AIを育てるためのデータの収集競争が起こり、それは網羅的、包括的なものになる。^{②すなわち監視社会である。}

この動きの基本的な動機は、便利さや安全性の増大であり、そこに悪意はないと考えられる。もちろん、金儲け^{かねもう}などの附帯的な要素は絡んでくるが、根底には人間や社会の可能性をもっと追求したいという意志がある。(I)だからこそ、その推進に拍車がかかる。正義を信じる意志に、歯止めはかかりにくい。

このとき表面化するのは、大勢がそれに追従できない事実だ。AIを作り使いこなす側は理想を語り、それを具現化していくが、多く

の人はそれを受け入れるだけの役割を与えられる。良いものと教えられても、駆動原理は厚いベールに包まれ、理解は困難である。押しつけられた得体の知れないものは、薄気味悪さを^④カンキするの^⑤に十分である。すると、普及させる側は、便利さを強調したり、見えにくいところから浸透させようと試みる。(Ⅱ)

中国では信用スコアが導入され、各所で活用されている。

中国が構築した世界最大の監視システム「天網」はすでに実稼働しており、中国全土をカバーしているといわれている。中国の監視網はカメラと顔認証が有名だが、その他の^(注3)バイオメトリクスも組み込まれ、犯罪者の検出などに利用されている。高コストになるのに複数の生体認証を組み合わせるのは、既存のAIを^{だま}騙すことにも使えるGAN(敵対的生成ネットワーク)などの技術に対抗するためだ。たとえば、報道でも有名になった「マスクに別の人の顔や文様を描き、顔認証を回避する」といった対監視手段は声帯や虹彩の^{こうさい}認証が複合されていれば無効化される。

中国の警察では天網とリンクしたスマートグラス(情報端末付き眼鏡)も実用段階に入っており、警官は特に肉眼で注視していなくても、犯罪者やその可能性の高い者がいれば眼鏡からアラートがあがる。

天網はもちろん、犯罪の抑止や摘発に効果があるし、中国が新型コロナウイルスによるパンデミックを比較的短期間で封じ込めた理由にもあげられている。(Ⅲ)しかし、それは知らないところで自分が犯罪者かどうかを評価されている気味の悪さ、据わりの悪さと表裏一体である。また、この「犯罪者」の部分はシステムを使う者の都合次第で、人種や職業、思想、信条、性別などに置き換えることができる。

日本での信用スコアサービスは、離陸未満の状況にあるが、拡充されれば意外に多くの人がこれを楽しむのではないかと考えている。たいていの人は、自分は品行方正だが、他人はそうではなく、他人の思慮のない振る舞いで心を痛めたり、不愉快な目に遭わされてい

ると感じている。SNSで交わされるやり取りを見ても、その傾向は明らかである。

人間同士で「お前は不謹慎だ」と言えば泥仕合にしなければならない。実際にSNSはこの20年、その繰り返しである。でも、公平な^(注4)アルゴリズムが導いた信用スコアであれば、意外と急速に市民は馴染^{なじ}んでいくと予想する。(Ⅳ) そのほうが楽で、利得が大きいかからだ。

問題はそのスコアが公平かどうかだ。人力は信用できないと考えられている。人の判断には必ず恣意性が入る。(Ⅴ) いま世界を覆っている現代型パノプティコンは、巨大IT企業と無数のSNS利用者が善悪を判断している。

いまの利用者の不満は、その判断の不公平さや不透明さに集中している。巨大IT企業は、この利用者の投稿を消去すべきかどうか、この利用者は優良顧客かどうかの判断を自動化しているが、③自動化していればバイアスがかからないというのは幻想である。だからといって、赤の他人であるSNS利用者の判断など納得できるものになり得ないのは、特に個人主義が拡大し、多様な価値観を受容しあうのではなく、排斥しあう方向へ突き進んでいる現代においては自明である。

であれば、次に来るのは X である。

人の判断は信用できない。人は必ず間違う。

人の判断は納得できない。人の価値観は多様で、しかもブレる。

もつと信用できる、安心して判断を任せられる主体はないのか。

ある。

少なくとも、人にそう思わせるものはある。AIである。特に④若年層においては、AIへの信頼が厚い。彼らはAIに過度な期待は

していないかもしれない。彼らは少なくともデジタル技術の見極めに対して優秀だ。これが^(注5)アトムを置換するような存在にはまだほど遠いことを、とてもよく理解している。

一方、チェスや将棋や囲碁において、車の自動運転において、飛行機の自動操縦において、株の**コウ[®]ヒンド**取引において、画像認識や音声認識において、もはやA Iが人間には到達できない判断能力の高みに到達したことを理解し、信頼している。

A Iを完全に信用するわけではないが、人よりはまし。

こういう態度は、拡大し普遍化するだろう。事実もそうなのかもしれない。判断の精度も低く、不正も汚職もするかもしれない人間より、A Iに政治を任せたほうがいいのかもしれない。タクシーも自動運転車がいいかもしれない。上司がA Iなら、付き合い残業もなさそう。

特に若年層の政治への無力感は大きい。今の人口動態からいって、若年層の票数が高齢者層のそれを絶対に上回ることがない事实は、長らく指摘されている。若年層も、それを**知悉^{ちしつ}**している。だから、政治で自分たちのための何かが変わるとは思っていない。変わるとしたら、それは自分たちの思いが直接反映されたものではなく、若年層の気分を代弁するかのような誰か高年齢の^(注6)ステーキホルダーのニーズを満たすものと解釈する。

社会に対して働きかけること、それによって何かが変わったと実感することは、生きていく上で重要な体験である。自分が社会を少しでも変えられた、関われたと認識することは自己承認とも密接に接続している。

民主主義国家であれば、その最たるものが選挙なのだろうが、いまの若年層はここに何の希望も持っていない。かといって、よく報道されるように社会との関わりに無気力なわけでも、諦めたわけでもない。ではどうするのか？ たとえば、ショッピングサイトのレビューに高評価をつけることで企業を応援したり、低評価をつけることでその企業に行動の変容を促す。^(注7) 迂遠^{うえん}にも思えるが、^(注7) ECが浸

透する社会において、大量のレビューは企業にとって重要かつ神経を尖^{とが}らせるファクターである。少なくとも、選挙に行くよりはずつと社会に関わり、変えた気分になれることは確実である。

AIが様々な意思決定に関わる未来が予想されるとして、こうした気分を内包した若年層がそこにあまり違和感を抱かないことは、むしろ自然なことといえる。問題は、「AIのほうが正しい」が、ある水準では事実であること、そのものにあると思う。

正しいものに判断の権威を持たせると、神格化が始まる。そんなにたいそうなものでなくても、疑義を挟みにくい雰囲気は生まれる。そのとき、私たちは権限を^⑥イジョウしてしまったAIに対して、安全弁を設けることができるだろうか？ AIはすでに人間の理解を超えて高度化しているのに？

たとえば、ある感染症を抑え込む政策をAIが立案、施行したとして、その決定に違和感を覚えたときに、これはおかしいと唱え、責任を持つて別の施策に切り替えることができる政策立案者がどれだけいるだろう。AIのほうが正しいかもしれないのに。AIに任せおけば、もっと死者が少なくなったかもしれないのに。

AIも人間と同じく、自律して動く「しくみ」でしかない以上、間違いは必ず起こる。バグもある。稼働環境が変わって、それに適応できないこともある。システムにはバグとミスと故障は必ずビルトインされている。

それに対応するような、是正できるようなしくみを私たちは用意できるだろうか。それが、AIをより社会に浸透させてしまっているか否かについて考える重要な補助線であり、意思決定をAIへ外部化していいかどうかの判断根拠になる。

（岡嶋裕史『思考からの逃走』より。出題の都合上、本文中に一部省略・変更した箇所がある）

（注1）パノプティコン——中央の監視塔から監獄内のすべての独房が見えるように作られた円形の刑務所。独房からは監視塔内の様子を見

ることができないようになっており、囚人たちは「常に見られている」ことを前提に、自発的に模範的な行動を取るとされる。

(注2) 信用スコア——年齢・職業・性別・購買行動などのデータをAI分析して個人の信用力を数値化したもの。データの内容や計算方法は、サービスを提供する企業によって異なる。

(注3) バイオメトリクス——個人に特有な身体的・行動的特徴。

(注4) アルゴリズム——問題解決や目標達成のための計算方法や手順のこと。

(注5) アトム——手塚治虫の漫画『鉄腕アトム』の主人公のロボット。

(注6) ステークホルダー——企業や行政の活動に直接的・間接的な利害関係を有する人々。

(注7) EC——「Electronic Commerce (電子商取引)」の略。インターネット上で商品やサービスの売買を行う取引全般を指す。

問 11 傍線部①に相当する漢字を含むものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

① カンキ

- ア 新入社員のカンゲイ会を開く
イ 連絡先をコウカンする
ウ カンセイな住宅街を散歩する
エ 国会で証人カンモンが行われた
オ 巨悪にカンゼンと立ち向かう

問 12 傍線部②に相当する漢字を含むものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

② コウビンド

- ア エイビンな聴覚をもつ
イ ビンキヤクをもてなす
ウ ビンパンに出入りする
エ ビンコン問題に向き合う
オ 家族でカイビン公園に出かける

問 13 傍線部㉔に相当する漢字を含むものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

㉔ イジョウ

- | | |
|---|----------------|
| ア | イヨウな雰囲気が漂う |
| イ | イシツブツの届けを出す |
| ウ | 身分にふさわしいヒンイを保つ |
| エ | イジンの伝記を読む |
| オ | イサイは面談で決まるそうだ |

問 14 次の一文は、本文中の（Ⅰ）～（Ⅴ）のうちのどの部分に付け加えることができるか。適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

もし、その数値が思い通りのものでない場合、システムに反旗を翻すよりは、システムに迎合し、自分の行動を変容させ、高いスコアを得ようとするだろう。

- ア（Ⅰ） イ（Ⅱ） ウ（Ⅲ） エ（Ⅳ） オ（Ⅴ）

問15 傍線部①「情報の質と量の両面で大きな違いがある」とあるが、筆者が質の面で大きな違いがあるという理由の説明として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

を、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 金融機関や保険会社が使ってきた信用情報では、自社の利益になるかどうかを基準として決めるため、集める情報も限定的で、自社の判断が最大幸福に貢献するかどうかは考慮されていないから。

イ 金融機関や保険会社が使ってきた信用情報では、信用スコアのように収集したデータをもとにAIが判断を下すのではなく、限られた情報にもとづいて経験や直観をもとに人間が判断するものだから。

ウ 金融機関や保険会社が使ってきた信用情報では、活用が融資の可否や保険料率を決める際に限定されるうえ、そもそも保険料率は保険会社が独自に算出するもので、情報自体が統一された基準ではないから。

エ 金融機関や保険会社が使ってきた信用情報では、収集できるデータに限度があり、対象も顧客に限られているうえ、広範囲に有意なデータを収集して活用する技術についてもIT企業には遠く及ばないから。

オ 金融機関や保険会社が使ってきた信用情報では、融資や保険料率の算定という明確な目的のための財務や健康の状況という情報に限定されるが、信用スコアの場合は目的も情報の範囲も曖昧だから。

問 16 傍線部②「すなわち監視社会である。」とあるが、筆者はこの来たるべき「監視社会」のどのような点を問題視しているのか。その説明

として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア AIを育てるために膨大なデータ収集が必要となるため、あらゆる場所に監視カメラが設置されて人々の活動が四六時中監視される窮屈な生活を強いられる点。

イ AIを効率よく活用するために網羅的・包括的にデータを収集する競争が激化し、個人のプライバシーがどんどん侵食されていつて歯止めがかからなくなる点。

ウ 信用スコアが権力側と結びついた場合、自分が犯罪者であるかのように扱われてしまったり、様々な差別につながる事態に、なしくずし的に進んでいくと考えられる点。

エ 便利さや安全の確保という名目でAIが活用されるため、人々は得体の知れないものを押しつけられていると感じても抵抗することすらできず受け入れざるをえなくなる点。

オ たとえ完璧な監視社会が到来したとしても、品行方正に暮らす市民が報われず、わがまま放題の人が我が物顔ではびこるという現状は少しも是正されない点。

問 17 傍線部③「自動化していればバイアスがかからないというのは幻想である」とあるが、それはなぜか。その説明として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

- ア AIは正確無比な判断を下せるとしても、システムを作るのは人間である以上、公平な判断である保証はないから。
- イ 善悪の絶対的基準というものはなく、一部の人間が設定したガイドラインに沿ってAIが判断しているにすぎないから。
- ウ AIが導き出した結論であれば間違いはないと思いがちだが、AIも万能ではないので、判断を誤ることはあり得るから。
- エ 個人主義が拡大し、多様な価値観が存在しているため、AIの判断も受け取る人によって捉え方が異なってくるから。
- オ AIの背後に人間が介在している以上、AIが人間よりも高い判断能力を有しているというのは間違った認識であるから。

問 18 空欄 X に入る表現として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

- ア 権力の代理人化
- イ 嗜好性しこうの隠蔽
- ウ 権力の非人称化
- エ 過去データの破壊
- オ 監視プロセスの可視化

問19 傍線部④「若年層」とあるが、これについての筆者の見解の説明として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア デジタル技術の進展に対する理解度が高いため、車の自動運転や株の商取引におけるAIの銘柄分析を参考にした自動売買を支持するなど、AIを無批判に信頼している。

イ 自分の力で社会を少しでも変えたいという思いが強いため、票数では高齢者層にかなわないものの、AI活用能力を生かして自己承認欲求を満たそうとしている。

ウ 意見が反映されるのは人口の多い高齢者層だけであることを理解しているため、自分たちのために何かを変えるために高齢者のステークホルダーに依存している。

エ SNS上の他人の思慮のない振る舞いに傷つくことが多いため、人間に対する信頼感が薄く、政治についても判断能力の高いAIに任せたいと考えている。

オ 政治には期待していないが社会を変えたいという気持ちはあり、かつAIへの信頼度が高いため、投票行動ではなくECのレビューなどで影響力を行使しようとする。

問 20 筆者の主張として適当なものを、ア～オの中から選んで答えなさい。

ア 自らが手順や判断基準を見つけ出し実行するAIの自律化が進んでいるが、機械であるAIにはバグやミスや故障は避けられないという状況を是正しなければならない。

イ 現代はAIを育てるためのデータの収集競争によりパノプティコン型監視社会となっているが、システムを使う者の都合次第で情報を書き換えられる危険性を認識すべきだ。

ウ 誰かに与えられた正しさを信じることに疑問を持たないまましていると、人間よりも高度な判断を行えるようになったAIを神格化し、意思決定をAIへ外部化するようになる。

エ 「AIのほうが正しい」はある水準では事実であるが、現実世界を動かしているのは人間であることに変わりはないので、若年層の人間不信を改善していかなければならない。

オ 高度化したAIに意思決定を任せる場面は今後も増えていくに違いないが、それにより間違った方向に進もうとしているときに、人間が軌道修正できるしくみが必要だ。

第三問 次の設問に答えなさい。

問21 次の文の傍線部の四字熟語の正しい意味はどれか、ア～オの中から選んで答えなさい。

A君は個人戦で連戦連勝、チーム戦でも今年こそは優勝を目指して**意気衝天**といったところだ。

ア お互いの気持ちを通じ合い、一つになっているさま。

イ 威勢がよく、誇らしげで得意そうなさま。

ウ 張り切る気持ちがこのうえなく盛んであるさま。

エ 相手の熱意に触発されて、自分もやる気になるさま。

オ 髪が逆立つほど怒りの形相で事に臨んでいるさま。

問 22 次の文の傍線部の故事成語の正しい意味はどれか、ア～オの中から選んで答えなさい。

大好きなアニメ作品を、毎週楽しく視聴していたが、最終回は盛り上がらないまま終わった。画竜点晴^{がりようてんせい}を欠くとはこのことだ。

ア 引き際が見苦しくないように、きれいに始末してから去るべきだということ。

イ 全体を引き立たせる最後の仕上げができていないため、全体が不完全になってしまうこと。

ウ はじめのうちは勢いがあったのに最後は全く振るわず、期待外れの結果に終わること。

エ 長い間努力してきたのにとわずかのところで失敗に終わり、それまでの功績が無駄になること。

オ 物事を最後までやり遂げたのに、締めくくりの局面で余計なつけ足しをしてしまうこと。

問 23 次の文の傍線部の語句の正しい意味はどれか、ア～オの中から選んで答えなさい。

かつては高度経済成長に伴う弊害として起こった環境破壊を食い止めることが求められていたが、近年では環境保護と社会的・経済的な発展のバランスを見いだす必要があるため、サステイナビリティを意識することが大いに求められている。

ア 従来にはない方法で課題を乗り越えることができるという考え方。

イ 過去の経験を生かして新たな手法を見出していくという考え方。

ウ 一つの考え方に縛られず中立公平な判断をするという考え方。

エ 将来にわたって持続することができるという考え方。

オ ささまざまな生き方や多様性を認めていくという考え方。

問 24 次の文の傍線部の語句の正しい意味はどれか、ア～オの中から選んで答えなさい。

シャンプーボトルのボディについているギザギザは、目の不自由な人がシャンプーとコンディショナーを区別できるように開発された仕様だが、髪を洗うときはだれでも目をつぶることから、ユニバーサルデザインといえる。

ア 限定されたユーザーの使いやすさを考慮して、操作性、機能性、見やすさなどを設計すること。

イ 高齢者や障がいのある人などが生活するうえで障壁となるものを取り除くこと。

ウ 国際的に共通する使い方を浸透させるために、統一規格化された製品のこと。

エ 年齢や身体能力の違いなどに関係なく、すべての人にとつての使いやすさを考えて設計すること。

オ 国籍、性別、宗教など、さまざまな違いがある人たちで成り立っている環境のこと。

問 25 次の文の空欄に当てはまる語を、ア～オの中から選んで答えなさい。

人間が自然に行うタスクをコンピュータに学ばせる機械学習によってAIは自律的に判断基準を獲得するが、その判断の過程が人間には理解できないという 問題を抱えている。

ア ブラックボックス

イ プラットフォーム

ウ パフォーマンス

エ エッジケース

オ リカレントニューラルネットワーク

